

三月議会の一般質問(要旨)

基地問題について

住宅防音工事の拡大について

国は、「騒音の測定を行なって 岩国市としては、住民の方がいるが、防音工事の拡大に關し 不公平感、不満を持っておられるが、態様の変化がないと困難 することは承知している。実態に であり見直しが必要な状況では 即した区域指定を行なうよう国 ない」としている。

に要望している。

放送受信障害対策事業の拡大について、

減免区域の設定基準が騒音被害や電波障害の実情に合わない面もあり、地域の実情に基づき減免措置区域の拡大を国に要望していると答弁しました。

私は、「灘地区、通津地区はジェット機の騒音が山にこだま

地産地消について

学校給食に地元食材の使用を

更に拡大することについて

新鮮で安心・安全を基調としてと答弁いたしました。地産地消野取り組みは大変重要と考えており、今後は地元生産業者、生鮮食料品を取り扱う業者、学校栄養士の参加する協議会を設立し、地元の農産物等を取り入れるよう取り組んでい



錦川流域の

災害対策について

河川の浚渫及び改修について

河川激甚災害対策特別緊急事業は5年間で約80億円を投じて河川改修等が行なわれていると答弁がありました。

私は激特事業以外の地域は、基本的に下流域から河川浚渫を行なうべきだ。

具体的には、八幡堰上流の多量の中洲の除去をはじめ、順次、上流へ実施するよう求めました。

久間防衛大臣の「しょうがない」発言、

「しょうがない」発言、辞任理由は被爆地の国民に謝罪ではなく、参議院選挙に大きな影響があるからとのこと。

自民党議員の発想は両方もよく似ている。

要求要望実現

萩原団地

団地内の地籍図訂正

大きく前進



山田議員は、十年前から自治会長さんから団地内道路を岩国市道にするために相談を受けていました。

調査をすすめる中で、法務局の図面(地籍図)と現況が異なっていることから、団地内道路を岩国市が管理する道路に出来ないことが判明。自治会の皆さんと一緒に取り組み、岩国法務局、法務省、法務省山口本局と何度も協議を進めてきました。

結果、地籍訂正に必要な「基準点」を法務局で今年度中に設置することの確約を得ました。

今、自治会では地元説明会を開催し、地籍訂正の準備を進めています。

海士路地区で永年、防火水槽の設置が求められていましたが、地権者の協力で実現いたしました。



